

平成29年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月07日

上場会社名 株式会社ファステップス 上場取引所 東  
 コード番号 2338 URL http://www.fasteps.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 川嶋 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 村山 経雅 (TEL) 03(5360)8998  
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月11日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第2四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第2四半期	3,173	△33.8	△140	-	△142	-	△98	-
28年2月期第2四半期	4,791	33.0	257	893.2	270	418.4	65	-

(注) 包括利益 29年2月期第2四半期 △122百万円 (-%) 28年2月期第2四半期 162百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第2四半期	△29.77	-
28年2月期第2四半期	19.90	19.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第2四半期	4,207	1,240	14.2
28年2月期	4,842	1,360	14.4

(参考) 自己資本 29年2月期第2四半期 595百万円 28年2月期 695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	-	0.00	-	0.00	0.00
29年2月期	-	-			
29年2月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000		△100		△100		△65		△19.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社(社名) 、除外 社(社名)  
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無  
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年2月期2Q	3,343,500株	28年2月期	3,343,500株
② 期末自己株式数	29年2月期2Q	38,400株	28年2月期	38,400株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年2月期2Q	3,305,100株	28年2月期2Q	3,305,100株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境は緩やかに改善してきておりますが、個人消費に関しては、節約志向が強く概ね横ばいで推移しております。また、英国のEU離脱問題による世界的な金融不安の高まりや急激な円高や大幅な株安が進み、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、多様化する顧客のニーズに的確に対応した製品の開発や高付加価値サービスの提供により、新規顧客開拓や既存顧客との関係強化を図るなど積極的な営業活動に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間につきましては、売上高3,173百万円（前年同期比33.8%減）、営業損失140百万円（前年同期は257百万円の営業利益）、経常損失142百万円（前年同期は270百万円の経常利益）となり、最終損益として98百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失（前年同期は65百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

なお、前連結会計年度末において株式会社ライフプランニングの株式を譲渡し、それに伴い株式会社NSFが当社の子会社ではなくなったため、第1四半期連結会計期間からシェイプファンデ事業を廃止しております。

また、アイラッシュケア事業につきましては、前第3四半期連結会計期間に新設されたため、前年同期比較は記載しておりません。

## (システムソリューション事業)

当事業におきましては、多様化する顧客のニーズに的確に対応した製品の開発を行い、積極的な提案活動に努め、原価管理の徹底によるコスト削減を行いました。その結果、売上高は129百万円（前年同期比21.8%減）、売上構成比は4.8%となりました。セグメント利益（営業利益）は36百万円となり、前年同四半期と比べ8百万円（前年同期比31.3%増）の増益となりました。

## (メディアソリューション事業)

当事業におきましては、前年同四半期に獲得したスポット売上の反動減や他社との価格競争等により、利益率の低い案件が増加し減収減益となりました。売上高は2,542百万円（前年同期比39.1%減）、売上構成比は79.4%となりました。セグメント損失（営業損失）は87百万円となり、前年同四半期と比べ387百万円（前年同期は300百万円のセグメント利益（営業利益））の減益となりました。

## (コストマネジメント事業)

当事業におきましては、既存顧客からの受注数減少に加え、貸倒引当金繰入額が増加したことなどにより、売上高は121百万円（前年同期比17.8%減）、売上構成比は3.9%となりました。セグメント損失（営業損失）は16百万円となり、前年同四半期と比べ2百万円（前年同期比26.0%減）の減益となりました。

## (アイラッシュケア事業)

当事業におきましては、25歳以下の方向け応援割引キャンペーンの実施やまつげエクステのラインナップ充実・強化を積極的に行い、集客力の向上に取り組みましたが、香港にオープンした新店舗に係る一時的な費用増加により営業損失を計上いたしました。売上高は380百万円、売上構成比は11.9%となりました。セグメント損失（営業損失）は7百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて597百万円減少し、2,801百万円となりました。これは、主に現金及び預金が412百万円減少し、受取手形及び売掛金が236百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ37百万円減少し、1,406百万円となりました。これは、主にのれんが49百万円減少したことなどによります。総資産は、前連結会計年度末に比べて634百万円減少し、4,207百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて489百万円減少し、1,954百万円となりました。これは、主に買掛金が475百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ25百万円減少し、1,013百万円となりました。これは、主に長期借入金が28百万円減少したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて119百万円減少し、1,240百万円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純損失を98百万円計上したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年10月7日に公表いたしました「平成29年2月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想値の修正に関するお知らせ」のとおりです。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備および構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,178,353	1,765,651
受取手形及び売掛金	780,546	543,747
商品及び製品	110,376	99,377
仕掛品	19,384	6,198
繰延税金資産	7,090	29,244
その他	317,046	380,595
貸倒引当金	△14,427	△22,900
流動資産合計	3,398,370	2,801,915
固定資産		
有形固定資産	38,025	40,651
無形固定資産		
のれん	851,644	802,546
その他	62,276	72,587
無形固定資産合計	913,920	875,134
投資その他の資産		
投資有価証券	118,457	116,220
長期貸付金	471,339	447,825
破産更生債権等	166,258	166,258
その他	187,504	188,001
貸倒引当金	△451,526	△428,066
投資その他の資産合計	492,033	490,239
固定資産合計	1,443,979	1,406,025
資産合計	4,842,349	4,207,940
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,020,206	544,337
短期借入金	804,000	854,059
1年内返済予定の長期借入金	239,292	234,312
未払法人税等	61,611	2,100
その他	318,539	319,477
流動負債合計	2,443,649	1,954,286
固定負債		
長期借入金	271,547	243,215
長期未払金	403,744	400,000
退職給付に係る負債	14,864	15,597
役員退職慰労引当金	339,659	346,505
その他	8,764	8,074
固定負債合計	1,038,580	1,013,391
負債合計	3,482,229	2,967,678

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,071,390	1,071,390
資本剰余金	663,414	663,414
利益剰余金	△982,227	△1,080,613
自己株式	△58,994	△58,994
株主資本合計	693,582	595,196
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,279	3,166
為替換算調整勘定	△51	△2,474
その他の包括利益累計額合計	2,227	691
新株予約権	6,305	9,368
非支配株主持分	658,005	635,005
純資産合計	1,360,120	1,240,262
負債純資産合計	4,842,349	4,207,940

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
売上高	4,791,059	3,173,990
売上原価	3,965,418	2,705,047
売上総利益	825,640	468,943
販売費及び一般管理費	568,636	609,816
営業利益又は営業損失(△)	257,004	△140,872
営業外収益		
受取利息	3,035	4,213
受取配当金	1,806	1,555
賃貸収入	16,611	16,288
その他	5,634	4,073
営業外収益合計	27,087	26,131
営業外費用		
支払利息	4,157	5,271
賃貸費用	9,461	9,164
為替差損	-	12,371
その他	284	1,152
営業外費用合計	13,903	27,958
経常利益又は経常損失(△)	270,188	△142,700
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	270,188	△142,700
法人税、住民税及び事業税	114,664	1,736
法人税等調整額	△5,975	△22,952
法人税等合計	108,689	△21,216
四半期純利益又は四半期純損失(△)	161,498	△121,484
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支 配株主に帰属する四半期純損失(△)	95,740	△23,098
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	65,758	△98,385

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	161,498	△121,484
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,128	985
為替換算調整勘定	-	△2,422
その他の包括利益合計	1,128	△1,437
四半期包括利益	162,627	△122,921
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	65,425	△99,921
非支配株主に係る四半期包括利益	97,202	△23,000

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	270,188	△142,700
減価償却費	4,285	13,959
のれん償却額	5,000	49,097
為替差損益(△は益)	△59	5,477
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,534	△14,986
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,110	670
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	839	732
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,845	6,845
受取利息及び受取配当金	△4,842	△5,768
支払利息	4,157	5,271
売上債権の増減額(△は増加)	252,332	280,445
たな卸資産の増減額(△は増加)	28,540	8,503
未収入金の増減額(△は増加)	△597	10,147
仕入債務の増減額(△は減少)	65,660	△475,470
その他	△8,259	△111,026
小計	620,448	△368,803
利息及び配当金の受取額	2,969	3,813
利息の支払額	△4,147	△5,086
法人税等の還付額	5,794	370
法人税等の支払額	△35,837	△61,248
営業活動によるキャッシュ・フロー	589,226	△430,954
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△298,286	△65,343
定期預金の払戻による収入	341,075	126,232
有形固定資産の取得による支出	△248	△8,658
無形固定資産の取得による支出	-	124
投資有価証券の取得による支出	△20,432	-
貸付けによる支出	△50,000	-
貸付金の回収による収入	1,560	23,547
その他	2,378	△10,893
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,952	65,008
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△50,000	50,000
長期借入れによる収入	100,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△133,622	△184,006
新株予約権の発行による収入	-	3,063
その他	△16,063	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△99,685	19,057
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	△4,924
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	465,588	△351,812
現金及び現金同等物の期首残高	614,939	1,121,728
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,080,528	769,915

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	システムソ リューション 事業	メディアソ リューション 事業	コストマネ ジメント 事業	シェイプフ ァンデ事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	166,205	4,171,275	147,671	287,779	4,772,931	18,128	4,791,059	-	4,791,059
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	12,686	-	1,876	210	14,773	-	14,773	△14,773	-
計	178,892	4,171,275	149,547	287,989	4,787,704	18,128	4,805,833	△14,773	4,791,059
セグメント利益 又は損失(△)	27,030	300,451	△14,198	15,953	329,237	△3,604	325,632	△68,627	257,004

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△68,627千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	システムソ リューション 事業	メディアソ リューション 事業	コストマネ ジメント 事業	アイラッシ ュケア事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	129,938	2,542,124	121,402	380,524	3,173,990	-	3,173,990	-	3,173,990
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	24,038	-	4,866	-	28,905	-	28,905	△28,905	-
計	153,977	2,542,124	126,269	380,524	3,202,895	-	3,202,895	△28,905	3,173,990
セグメント利益 又は損失(△)	36,014	△87,282	△16,442	△7,629	△75,340	△413	△75,754	△65,118	△140,872

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△65,118千円は、セグメント間取引消去△28,905千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△36,213千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

前連結会計年度末において株式会社ライフプランニングの株式を譲渡し、それに伴い株式会社NSFが当社の子会社ではなくなったため、第1四半期連結会計期間から「シェイプファンデ事業」を廃止しております。

また、前第3四半期連結会計期間より、エムアンドケイ株式会社及びPlurecil Holdings Limitedが連結子会社となったことにより、「アイラッシュケア事業」を新設しております。